

2021年度 事業計画書

自 2021年4月 1日

至 2022年3月 31日

カーテンウォール・防火開口部協会（以下「カ防協」という。）と建築改装協会（以下「改装協」という。）は、昨年12月1日に合併し、建築開口部協会として新たにスタートしました。昨年度はカ防協及び改装協の事業を引き継いで事業を実施してきましたが、2021年度は合併後の建築開口部協会として、新たな一步を踏み出す年になります。

このため、カ防協と改装協がこれまで行ってきた開口部等の防火に関する事業、改装に関する事業に加え、開口部の性能向上に関する事業を積極的に推進するとともに、合併の効果を発揮できるよう各種の取り組みを進めます。

また、昨年より我が国及び世界に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症に対して、引き続き万全の対策を講じつつ、業務を進めることとします。

【基本方針】

1. 防火戸及びカーテンウォールの技術、品質、規格等に関する調査研究、普及を通じて、安全で快適な建築物整備と建築生産の近代化・合理化を推進する。
2. カーテンウォール及び改装事業に関する施工の安全確保、人材の育成等を通じ、業界の地位向上、魅力ある職場づくりに貢献する。
3. 今後のストック社会に対応し、既存の建物の機能向上等を図るため、改装関係の事業を推進する。
4. 新たな事業として、人命や財産の大きな被害につながる開口部の飛来物対策、学校のサッシやマンションの墜落防止手すりの老朽化対策に取り組む。
5. 合併を機に、広報の統一、充実を図る。
6. 関係団体や有識者等との連携により、効果的な情報収集や事業実施を図る。
7. 協会の認知度向上、入会メリットの向上を図り、会員の増加を目指す。
8. 協会の財務状況は厳しい状態であり、事業実施に当たっては、必要性や効果の検証、経費削減に配慮して行う。

【主要活動事項】

1. ビル防火関係事業の推進
 - ・ ビル防火戸の通則的認定の運用・管理
 - ・ 個別認定品の連結等に関する研究

2. 住宅防火関係事業の推進

- ・ 住宅サッシ・防火戸取扱い事業所登録制度の運営実施（定期講習会の実施等）及び効率的・効果的な運営方法の検討
- ・ 防火認定における評価機関との連絡会議の実施
- ・ 基整促等防火に関する技術情報の収集・周知

3. カーテンウォール事業の推進

- ・ 金属製カーテンウォール技術基準の策定及び普及
- ・ 登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者講習等の実施
- ・ カーテンウォール技能検定への協力
- ・ 施工管理者安全推進大会の開催

4. 改装事業の推進

- ・ 「特定住宅部品にかかる優良取替事業」の推進、技術講習会の開催
- ・ 公共需要（UR等）、民間需要（マンション）の掘り起こしのための情報収集、PR活動
- ・ 各種技術資料、パンフレット等の改訂、普及
- ・ 施工の安全性を向上させるための安全パトロール等の実施
- ・ 支部活動の活性化、二種準会員への支援強化（支部勉強会の開催等）

5. 開口部等の性能向上に係わる事業の推進

- ・ 飛来物に対する開口部の安全性向上の研究、普及
- ・ 教育施設のサッシ等の点検・改修を進めるための対策の検討、普及
- ・ 集合住宅の墜落防止手すりの点検・改修を進めるための対策の検討、普及

6. 広報の充実

- ・ 新たなホームページの検討、立ち上げ
- ・ カ防協及び改装協のそれぞれの会報について、今後のあり方の検討
- ・ メルマガ等会員情報サービスの充実の検討